

## USB アクライザーUACU-700 の導入(4)

### —Sonica DAC への適用(1)—

#### 1. はじめに

前報(3)の micro iDSD BL に引き続き、DAC に Sonica DAC を使用して、USB 入力端子に UACU-700 を装着します。

#### 2. UACU-700 の試聴方法

Sonica DAC の USB 入力 B 端子には、既にノイズキャンセラーの iPurifier2 Type B を装着していますので、これを取り外して UACU-700 を装着し、ここに PC からの USB ケーブルを接続します。

音源は、前報(2)と同様、BPODCH のネットからのストリーミング再生とします。

BPODCH は PC で 192KHz にアップサンプリングして Sonica DAC に送ります。

なお、BPODCH は、DMR-UBZ1 のネットからのストリーミング再生も常用していますので、この再生ルートと比較してみます。

#### 3. UACU-700 の試聴結果

PC による BPODCH の再生では、iPurifier2 Type B を使用している条件でも、静寂感があつてディテールの再現に優れ、これでも十分満足できるレベルです。

iPurifier2 Type B を取り外して UACU-700 に交換しますと、わずかに静寂感が後退するような印象もありますが、特に音質が劣化するようなどころはなく、楽器の質感が自然で、空間表現が向上します。BPODCH の再生における UACU-700 の魅力は、ベルリンフィル大ホールでの各パートの楽器の滲みのない定位とホール全体の響きの良さにあります。

BPODCH の再生ルートの比較では、ルーターまでは同一条件で、その後は次のような比較になります。

トランスポート	PC 対 DMR-UBZ1
DAC	Sonica DAC USB 入力対 S/PDIF 入力
DAC 入力ケーブル	USB リベラメンテ対デジタルリベラメンテ
トランスポート入力ケーブル	ともに LAN リベラメンテ
アクライザー	UACU-700 対 DACU-500

DMR-UBZ1 から Sonica DAC への S/PDIF 入力に対し、PC から Sonica DAC への USB 入力の方が、ディテールの再現に歩があり、音の彫りが深くなるようです。言わば、【デジタルリベラメンテ+DACU-500】連合軍と【USB リベラメンテ+

**UACU-700】** 連合軍とのインフラノイズ製品の同士討ちのようなかたちになってしまいましたが、改めて UACU-700 の威力を認識したような結果で、この前まではどちらかと言えば、前者の方を聴く機会が多かったのですが、考えさせられる結果になりました。

#### 4. まとめ

DAC を Sonica DAC に替えても、UACU-700 の効果は、前報までの SWD-DA20 や micro iDSD BL と同様の効果が得られました。BPODCH の再生において DMR-UBZ1 から Sonica DAC への S/PDIF 入力に対し、PC から Sonica DAC への USB 入力は、UACU-700 が加わったことにより、後者の方がディテールの再現に歩があり、音の彫りが深くなる傾向がありました。

以上